

氏名

フカハラ	マサヨ
福原	正代

所属	九州歯科大学・総合内科学分野		
職名	教授		
最終学歴	九州大学医学部	学位	博士（医学）

専 門 分 野		
教 育 実 績	担当講座名称	単位数 講義時間数 実習時間数 学科・院の別
	内科Ⅰ・Ⅱ	4 単位 22.0 時間 時間 歯学科
	内科Ⅲ	2 単位 30.0 時間 時間 歯学科
	内科学入門	2 単位 24.0 時間 時間 大学院
	高血圧患者の診かた	2 単位 30.0 時間 時間 大学院
	クリニカルクラークシップ	単位 時間 200.0 時間 歯学科
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）	なし	
研 究 分 野	口腔と全身の健康、生活習慣病	
研究課題	課題名	口腔と全身の健康との関連。 福岡県85歳追跡調査における咀嚼能力・現在歯数と、認知症および動脈硬化の関係。 肺炎死亡予測因子としての反復唾液嚥下テストの意義：福岡県8020追跡コホート研究。 生活習慣病の疫学。 心血管病発症予測因子としての脈波伝播速度。 頸動脈の動脈硬化病変の進行と心血管病発症の予測因子としての家庭血圧の意義。
	キーワード (5つまで)	生活習慣病。高血圧。心血管病。歯科。
	共同研究等の 実績	8020研究 久山町研究 口腔と全身の健康調査：職域コホート
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (主 要 5 編)	Fukuhara M, Tsuchihashi T, Abe I, Fujishima M. Cardiovascular and neurohormonal effects of intravenous adrenomedullin in conscious rabbits. Am J Physiol 269 (5Pt2): R1289-R1293, 1995.	
	Fukuhara M, Geary RL, Diz DI, Gallagher PE, Wilson JA, Glazier SS, Dean RH, Ferrario CM. Angiotensin-converting enzyme expression in human carotid artery atherosclerosis. Hypertension 35 (1Pt2): 353-359, 2000.	
	Fukuhara M, Matsumura K, Ansai T, Takata Y, Sonoki K, Akifusa S, Wakisaka M, Hamasaki T, Fujisawa K, Yoshida A, Fujii K, Iida M, Takehara T. Prediction of cognitive function by arterial stiffness in the very elderly. Circ J 70 (6): 756-761, 2006.	
	Fukuhara M, Arima H, Ninomiya T, Hata J, Yonemoto K, Doi Y, Hirakawa Y, Matsumura K, Kitazono T, Kiyohara Y. Impact of lower range of prehypertension on cardiovascular events in a general population: the Hisayama Study. J Hypertens 30 (5): 893-900, 2012.	
	Fukuhara M, Arima H, Ninomiya T, Hata J, Hirakawa Y, Doi Y, Yonemoto K, Mukai N, Nagata M, Ikeda F, Matsumura K, Kitazono T, Kiyohara Y. White-coat and masked hypertension are associated with carotid atherosclerosis in a general population: the Hisayama Study. Stroke 44 (6): 1512-1517, 2013.	
産学官連携実績 (主 要 3 件)	なし	
産学官連携 可能・希望分野		
取得した実用新案特許等 (主 要 5 件)	なし	
所 属 学 会 (主 要 5 件)	日本内科学会、日本循環器学会、日本高血圧学会、日本脳卒中学会、日本疫学会	